

名刺を添付するか、各項目にご記入の上、切り取って総合受付(川崎市産業振興会館1階もしくはソリッドスクエア地下1階ホール前)までお持ちください。

裏面の来場者アンケートにもご記入をお願いします

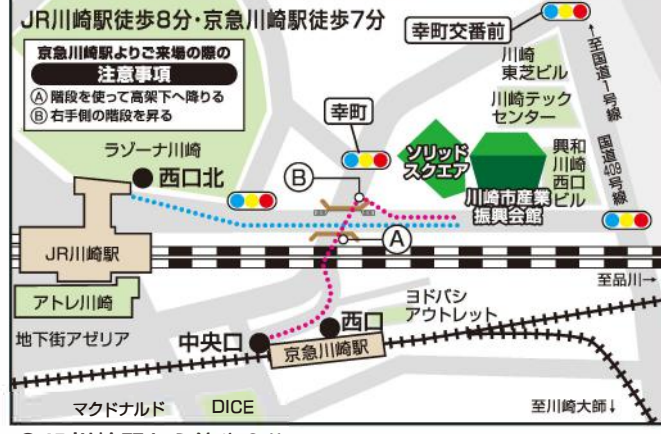
お名前	勤務先	所在地
		都 道 府 県
		市 区 町 村

※ご記入頂いた個人情報、参加者名簿の作成及び関係官庁への報告に使用し、それ以外の目的には使用いたしません。
※参加に事前登録は不要です。

- 協賛団体(五十音順)**
- 株式会社エネルギージャーナル社/公益社団法人神奈川県産業廃棄物協会/公益社団法人神奈川県ベストコントロール協会
 - 一般社団法人環境衛生施設維持管理業協会/株式会社環境産業新聞社/株式会社環境新聞社/一般社団法人産業環境管理協会/公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団/一般社団法人浄化槽システム協会/全国環境衛生職員団体協議会/全国環境整備事業協同組合連合会/公益社団法人全国産業廃棄物連合会/一般社団法人全国浄化施設保守点検連合会/全国浄化槽推進市町村協議会/一般社団法人全国浄化槽団体連合会/公益社団法人全国都市清掃会議/公益社団法人大気環境学会/日報ビジネス株式会社/一般社団法人日本火葬技術管理士会/日本家庭用殺虫剤工業会/一般社団法人日本環境衛生施設工業会/公益財団法人日本環境協会/特定非営利活動法人日本環境畜産協会/公益財団法人日本環境整備教育センター/一般社団法人日本環境保全協会/公益財団法人日本建築衛生管理教育センター/公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター/公益社団法人日本水道協会/株式会社日本水道新聞社 一般社団法人日本廃棄物コンサルタント協会/公益社団法人日本ベストコントロール協会/日本防疫殺虫剤協会/ねずみ駆除協議会/一般社団法人廃棄物資源循環学会/一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会/公益財団法人廃棄物・3R 研究財団/一般社団法人プラスチック循環利用協会

会場 川崎市産業振興会館及びソリッドスクエア

川崎市産業振興会館 川崎市幸区堀川町66番地20
http://www.kawasaki-net.ne.jp/
ソリッドスクエア 川崎市幸区堀川町580番地



- JR川崎駅から徒歩8分
 - 京浜急行川崎駅(中央口出口)から徒歩7分
- ※本大会では、資料用の袋の配布をしております。マイバッグなどをご持参ください。
※会場にロッカーがない場合もありますので、JR川崎駅周辺のコインロッカーなどをご利用ください。
※会場へは公共交通機関をご利用ください。

第60回 生活と環境全国大会
メインテーマ 環境と健康
平成28年10月26日水～28日金
会場 川崎市産業振興会館及びソリッドスクエア
入場無料

生活と環境全国大会は、環境、廃棄物・リサイクル、生活衛生の分野に携わる行政、産業界、市民等の関係者が、顕彰と交流を通じて環境保全の普及啓発や情報交換を行います。



第60回生活と環境全国大会事務局
一般財団法人日本環境衛生センター 総局管理部企画広報課
〒210-0828 神奈川県川崎市川崎区四谷上町10-9
TEL 044-288-5095 FAX 044-288-5217
URL http://www.jesc.or.jp/training/tabid/141/Default.aspx

②公開講座(13:00～16:05) 会場 川崎市産業振興会館4階企画展示場

「神奈川県環境保全への取り組みと川崎市の公害対策・今後の展望」
13:00～13:15 化学物質と環境汚染への取り組み
小林 幸文 (神奈川県環境科学センター)
13:15～13:55 神奈川県における大気・水環境の現状とPM2.5対策の取り組み
南川 秀樹 (日本環境衛生センター)
13:55～14:35 川崎市の発展の歴史と公害
井上 俊明 (環境研究会かわさき)
14:45～15:25 企業による公害の克服に向けた取り組み
日下 修一 (JFEスチール)
15:25～16:05 川崎市の環境保全に向けた取り組み
～現在から将来へ～
横田 寛 (川崎市環境総合研究所)

③公開講座(9:55～16:15) 会場 川崎市産業振興会館1階ホール

いま起きている身の回りの諸問題
-生活衛生・感染症・生態系について考える-
10:00～10:30 環境の変化と感染症
南川 秀樹 (日本環境衛生センター)
10:30～11:00 レジオネラ菌の被害と対策-近年の傾向-
荒井 桂子 (横浜衛生研究所)
11:00～12:00 節足動物媒介性感染症の現状と課題
高崎 智彦 (神奈川県衛生研究所)
13:00～14:00 生活環境周辺の害獣対策
古谷 益郎 (埼玉県農業技術センター)
14:00～15:00 福島原発事故による野生生物の放射能汚染
森 敏 (東京大学)
15:15～15:45 民泊の活用と課題
伊藤 弘之 (大田区役所)
15:45～16:15 浄化槽を取り巻く最近の問題
佐藤 祐司 (日本環境衛生センター)

※プログラム内容・開催時間については変更になる場合があります。
※最終的な内容については当センターホームページでご確認ください。
※プログラム参加無料(抄録集は3,000円の複製頒布となります)

10月28日金

①公開講座(9:30～16:30) 会場 ソリッドスクエア地下1階ホール

再生可能エネルギーと資源循環
第11回廃棄物処理施設維持管理技術事例研究会
一般社団法人 廃棄物処理施設維持管理技術協会 共催
9:30 挨拶
9:35～9:55 基調講演「環境衛生における廃棄物処理の進展」
南川 秀樹 (日本環境衛生センター)
9:55～10:15 基調講演「廃棄物発電や資源循環への対応と交付金等による支援」
平松 寛章 (環境省)
10:15～10:35 基調講演「電力新時代における再生可能エネルギー」
加藤 政一 (東京電機大学)
10:40～11:00 特別講演「バイオガス化技術の現状と展望」
近藤 守 (日本環境衛生施設工業会)
11:00～12:15 一般発表
12:20～13:20 ランチセミナー
(フロンティアの最新の処理技術発表)
※風食を用意しております。(先着150名を予定)
13:25～13:55 特別行事
一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会
会長感謝状贈呈式・年間論文賞表彰式
14:00～16:30 一般発表
処理施設維持管理・適正処理・災害廃棄物関係

10月26日水

10月27日木

全国環境衛生・廃棄物関係長会プログラム
会場 川崎市産業振興会館1階ホール
共催行事

10月26日(水) 9:30-17:00(00:28日は16:00まで)
会場 ソリッドスクエア地下1階ホール(内ホワイ)
～28日金

生活と環境展示会
10月27日(木) 9:30-17:00(00:28日は16:00まで)
会場 川崎市産業振興会館1階ホール

共催行事 13:45～17:10

全国環境衛生職員団体協議会・事例研究会発表会
鈴木 倅介 (鈴鹿清掃本店)
菅野 重和 (神奈川県)
坂寺 一洋 (神奈川県温泉地学研究所)
前野 深 (東京大学地震研究所)
パネリスト
益子 保 (中央温泉研究所)
基調講演及びコーディネーター
-温泉を視点に火山との共生を考える-
「火山の脅威と恵み」
特別企画シンポジウム
13:30～16:00
特別講演
「遺伝と環境」
土屋 了介
(地方独立行政法人神奈川県立病院機構理事)

10月27日(木) 10:30～11:45
大会式典
環境大臣表彰/厚生労働省医薬・生活衛生局長感謝状/生活と環境全国大会長感謝状
11:50～12:20
特別講演
10月27日(木) 会場 ソリッドスクエア地下1階ホール
10月27日(木) 会場 川崎市産業振興会館1階ホール
共催行事

来場者アンケート

■該当するところに○をつけてください。

Q1 業種について

①都道府県 ②市町村
③一部事務組合 ④中央官庁
⑤NPO・団体 ⑥企業
⑦教育機関・研究機関
⑧個人 ⑨学生
⑩その他()

Q2 関連分野について (複数回答可)

①環境衛生・衛生害虫
②廃棄物処理・リサイクル
③環境保全・水・大気
④再生可能エネルギー
⑤その他()

Q3 今回の大会を何で知りましたか (複数回答可)

①案内状が送られてきた ↓○をつけてください

受賞通知 日本環境衛生センター
全国課長会 全環職
技管協 その他の団体・機関

②日本環境衛生センターホームページ
③知人
④新聞・雑誌等
⑤その他()

生活と環境全国大会

プログラム内容

入場無料

10月27日(木)

大会式典 10:30-11:45

場所 ソリッドスクエア地下1階ホール

環境衛生・環境保全及び3R推進・生活環境改善事業、監視業務等に永年尽力し、功績のあった個人や団体に
対し、環境大臣表彰、厚生労働省
医薬・生活衛生局長感謝状、生活と環境全国大会長感謝状の授与式を行います。



特別講演 11:50-12:20

場所 ソリッドスクエア地下1階ホール

「遺伝と環境」

土屋了介

元国立がんセンター中央病院長・(地知)神奈川県立病院機構理事長



特別企画シンポジウム 13:30-16:00

場所 ソリッドスクエア地下1階ホール

「火山の脅威と恵み・温泉を拠点に火山との共生を考える」

日本には110の活火山が存在し、気象庁はこのうち500の火山を24時間体制で観測、監視を行っています。火山災害は、噴石、火砕流、溶岩流、火山灰、火山ガスを主な要因としており、人命はもちろん、経済や自然環境へ甚大な被害をもたらします。

一方で、火山活動は、肥沃な土壌となる火山灰や有用な金属等をもたらす他、風光明媚な観光地や温泉を生み出しています。

本シンポジウムでは、人々の暮らしに様々な影響をもたらす火山について脅威と恩恵の両面からとらえ、特に温泉を中心に火山との共生について考えます。



基調講演及びコーディネーター
中央温泉研究所長 原 益子保

神奈川県鳥羽モエルのピシバツジをプレゼント!

開催期間 10/27(木)・28(金)

場所 川崎市産業振興会館1階ホール前 総合受付
ソリッドスクエア地下1階ホール前 総合受付

川崎市産業振興会館及びソリッドスクエアの総合受付にて、神奈川県鳥羽モエルのピシバツジを先着500名様にプレゼントいたします。
なお、ピシバツジの数には限りがございます。
あらかじめご了承ください。



公開講座 10月28日(金)

① 「再生可能エネルギーと資源循環」

9:30-16:30 場所 ソリッドスクエア地下1階ホール

東日本大震災や福島第一原子力発電所の事故を契機として、大規模災害に備えた施設の防災・エネルギー拠点化など廃棄物処理施設に課せられる役割は大きく変化しています。

さらに低炭素化社会の形成に向けて、循環資源・バイオマス資源の熱回収や燃料化など再生可能エネルギーを創出する廃棄物処理分野への期待も高まっています。

このような状況を踏まえ、本公開講座では、先進事例や取組内容、課題等について、専門家からご講演いただき、参加者の理解を深めます。



② 「神奈川県環境保全への取り組みと川崎市の公害対策・今後の展望」

13:00-16:05 場所 川崎市産業振興会館4階企画展示場

1960年代はじめ、わが国では高度経済成長と引き換えに厳しい公害問題を経験しました。京浜工業地帯でも大気汚染、水質汚濁を改善するために自治体と企業そして市民が互いに協力してこの問題に向き合い、少しずつ克服してきました。その中心となったのが、川崎市であり、また、そこに立地する企業です。今ではこの経験と技術が新たな環境問題の解決と、新興国の環境改善に役立てるために活かされています。地域の公害問題から地球規模の環境問題について、今日の取り組みを振り返り、未来へ向けての挑戦を講演いただきます。



③ 「いま起きている身の回りの諸問題—生活衛生・感染症・生態系について考える—」

9:55-16:15 場所 川崎市産業振興会館1階ホール

我々の生活環境やその周辺で、今、起きている動きについて、特に課題となっている側面を中心に取り上げます。生活環境では幅広い話題が連日、取り沙汰されています。それらは時として、人やモノのポータビリティな移動に起因したり、世界共通の課題になったりすることもあります。時に地域特有の問題もあります。身近でありながら、解決が容易でない問題のいくつかについて、専門家や行政の視点から情報提供頂きます。



過去の大会

生活と環境展示会 10月27日(木)~28日(金)

場所 ソリッドスクエア地下1階ホール内ホワイエ

【出展者企業・団体】
住原環境プラント株式会社 / 川崎重工業株式会社 / 株式会社環境新聞社 / 株式会社GISupply / 水ing株式会社 / 住重環境エンジニアリング株式会社 / 一般社団法人全国給水衛生検査協会 / 株式会社タカラ / 公益社団法人日本ペストコントロール協会 / 公益社団法人神奈川県ペストコントロール協会 / 日立造船株式会社 / 株式会社プラントック / ふるしき研究会 / 三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社
(8月2日現在・五十音順)



SNT

富士建設工業株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井6-26-3 大森ベルポートD館
☎ 03-6404-0190 Fax 03-6404-0192

◆ 都市ごみ焼却施設 ◆ リサイクル施設

富士建設工業株式会社

代表取締役 嶋 海 利 彦

本社・工場 〒950-3102 新潟市北区 島見町3307番地16
☎ (025) 255-4161 Fax(025)255-2363

支店 札幌・東北・新潟・東京・名古屋・大阪・九州
営業所 秋田・いわき・松本・習志野・岡山・四国・鹿児島

火葬炉専門メーカーの信頼と実績

【広告】

【広告】